

東はりま甲南会報

第 7 号
発行
平成16年4月20日



会長ごあいさつ

東播磨甲南会

会長 森 滋郎

自衛隊のイラク派遣であれやこれや新聞沙汰になっておりますね。イラクのフセイン大統領もオウム真理教の麻原さんも狭い箱の中でネズミのように暮らしていたらしいですね。

それでも、この人々を信じ心から尊敬しその人のために命を捧げても悔いがないという人も大勢おるようですね。

本当に人は教育次第ではいろいろな人に出来上がるものですね。幸い我々甲南人はよき指導者平生夙三郎氏の「健全な意識をもった

世界に通用する紳士たれ」という教育方針のもとに青年時代を体験したことは本当に幸せなことだったと思います。

甲南人よプライドを持ちましょう。

我等こそ現代の困難山積のこの世を暮らしよい世の中にするために捨て石となり努力工夫をしようではありませんか。

「有銭出銭 有力出力 有知出知」これは私が60年前中国従軍中、町のあちらこちらに掲げられていました。



理事長ごあいさつ

学校法人甲南学園

理事長 池上 吉藏

東播磨甲南会の皆さまの平素からの母校へのご支援に對しまして、心からの敬意と感謝を申しあげます。

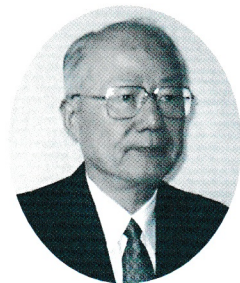
学園を取り巻く環境は依然として厳しいものがございますが、本学園は将来とも個性豊かで特色ある教育環境活動を創設するため、日々努めております。

昨年11月には、「甲南大学先端生命工学研究所（FIBER）」を設立し、生命分子工学分野において、高度で先端的な研究や教育を実施し、また、産官学の共同研究を推進すること、科学技術の推進と地域の総合的發展に寄与し、学術研究の連携拠点をめざしており、さらに、本年4月に、「甲南大学フロンティア研究推進機構」を立ち上げ、受託研究・共同研究に関わる研究補助金等の受け入れを行う研究支援業務、産官学のマッチング業務の遂行を担当するコーディネイト業務、知的財産の創出・管理を担当する知的財産業務、大学発ベンチャーや学生ベンチャーの支援を行うビジネス・インキュベーション業務で、大学の研究成果や

知的創造物を通しての社会還元、産官学の連携をめざしています。

また、同4月からは、法科大学院を開設し、わが国の企業が法に従いながら発展し、世界で活躍できるようにリードする「社会をリードするビジネスローヤー」と、豊かな社会で起る複雑な対立や争いごとを法の支配の理念で解決する「社会を守るソーシャル・ケア・ローヤー」の21世紀に求められる新しいローヤーの育成をめざし、さらに、学生の目標意識の育成・問題発見そして問題解決能力の修得を支援するため、就職部を「キャリアセンター」に、体育、スポーツ科学、健康科学に関する教育・研究活動の充実と向上を図り、また、スポーツ活動の普及振興を行うため、保健体育研究室を「スポーツ・健康科学研究センター」へ組織変更するなど、新たな教育・研究活動を展開し、21世紀に光り輝く学園をめざして改革に取り組んでおります。

どうぞ今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



同窓会長ごあいさつ

甲南大学

同窓会長 吉原 功

東播磨甲南会の皆さん、昨年の甲窓46号の表紙を覚えておられますか。表紙の「世界に通用する紳士たれ」は創設者平生さん（古くから甲南では平生さん、平生さん）が海外移住協会会頭に就任し進められたブラジル移民20万人は現地に定着し、今150万人の日系ブラジル人となりブラジル経済と文化を支える大きな柱となっていることなど、これまでになく視点で平生さんの功績を評価しています。

いかに将来を見据えた優れたものであったのかを我々に教えています。例えば、陸軍が国策として送り込んだ満州移民27万人の悲惨な結末に比べ、平生さんが海外移住協会会頭に就任し進められたブラジル移民20万人は現地に定着し、今150万人の日系ブラジル人となりブラジル経済と文化を支える大きな柱となっていることなど、これまでになく視点で平生さんの功績を評価しています。

この別冊には、多方面から反響が寄せられ追加印刷をしました。

創設者の平生さんは昭和初期の困難な世相の中にあっても、困難を乗り越え将来を見据えた活動を行ない、我々は今その恩恵に浴しています。

それともうひとつ、昨年の甲窓46号に甲窓別冊として「平生さん物語」を同封しましたが、もう読まれたでしょうか。これは甲南学園元理事長の小川守正さんが書かれたもので、創設者平生さんの社会奉仕、企業再建、政治、民間外交などの活動が、

注) 編集紙面の都合上、同会長の原稿は長文である為一部割愛させて頂きました。

CONGRATULATIONS



森会長の 米寿を祝う

昭和58年 経済卒

高橋 正明

「東京田村」にて、森会長の米寿のお祝いが開かれました。平日にもかかわらず約20名もの参加があり、今年の5月東播磨甲南会総会は盛大に開催出来ると感じました。会から会長の希望もありお祝いの品として東京から取り寄せた高級ワインをプレゼントいたしました。おりしもその日はポジョレヌーボーの解禁日であり会長から参加者にお礼の品として店のポジョレヌー（残念ながらお贈りした高級ワインは飲ませてもらえませんでした）皆に振る舞われ記念の日としてより印象づけられました。会長自らが謡を初披露されるなど、まだまだお若いお姿を拝見できた上、参加者それぞれの近況や学生時代の話に花が咲き楽しいひとときを過しました。



会員リレーエッセイ



甲南と私

昭和37年 理学部卒

柳田 甲二

一昨年の12月5日は私の人生の転機となりました。滞在先の十津川温泉で急激な息苦しさに襲われ、救急車で麓の五條病院に運ばれました。腎不全が原因の心不全と診断され、即刻人工透析を受けることになりました。二週間の入院で病状は回復したものの、仕事は断念し、週3回自宅近くの甲南加古川病院の血液浄化センターに通院する身となりました。

想えば65年前、私は御影の甲南病院で呱呱の声をあげ、名前に「甲」の一字をもらいました。その後、両親は甲南大学の傍に居を構え、幼少の頃は甲南大学の校庭、グラウンド、裏山などが遊び場となりました。このような環境に育ち、両親は甲南大学に隣接する甲南中学校や高等学校に入学させ

たい希望があったようですが、私の成績が悪くあきらめたそうです。しかし、幸い大学は甲南の門を潜ることができ、両親を喜ばすことができました。

大学生活に入った私は、通学は無きに等しく、「我が家の屋敷に大学があるのだ」と豪語して休講や下校時には学友を自宅に招き、自宅はマージャン屋と化し母を嘆かせました。

卒業後はとくに甲南と係わりはありませんでしたが、昨年から東播磨甲南会に顔を出しています。そこは、戦後の耐乏生活を「経験した者」と「経験のない者」、「高度経済成長時代」と「低成長時代」にそれぞれ仕事に携わった人などお互い価値観の違った世代の集まりです。世代間の相違が社会問題として表面化しつつある今日、東播磨甲南会が世代間を超えて語り理解し合う貴重な場となることを期待しながら、透析ベッドに横たわれば、「揺り籠からという墓場まで甲南にお世話になる」とつくづく思う昨今です。

愛すべき甲南大学

昭和54年 法学部卒

丹後 昌博



私は甲南大学の近くで生まれ育ちました。よく友達とグラウンドに入り込み、暗くなるまで遊んでいた事を覚えています。その時は、甲南大学がどんな大学であるかなどと考えるはずもなく、その後自分が甲南大学

に入学するとは夢にも思っていませんでした。

幸運?にも縁あって、ドイツ研究会に入部、そして部会代表、大学祭模擬店実行委員長、文化会常任委員長と、いつの間にかどっぷりと甲南づけの日々を送ることが出来ました。ドイツ語弁論大会で、ドイツ人の審査員の顔を見た瞬間頭の中が真っ白になつてしまった事、生徒会で予算をめぐり

体育会と激しくやりあった事など、今となつてはなつかしさで一杯です。弁論大会の件は、今だに悪夢としてうなされるのがたまにあるのですが...



目指せ、頑固親爺!

昭和60年 経営学部卒

納 宏和

最近どうも気になる事がある。いつの間にか子供達から無邪気さが無くなり友達と外で遊ぶ事も無く、テレビゲームにかじりついてばかりいる。若者達は携帯、インターネットに振り回され、夢や希望を持たず、我儘を自由と感違いし、回りに迷惑を掛けても気付かないし、又動じない。

大人達はどうと、覇気が無く、リストラに快えて目は虚ろ。老い先の不安ばかりを口にする。こんな事でいいのだろうか?何時からこうなつてしまったんだ。

僕が子供の頃は海山街を問わず、友と一緒に駆け回り、自然と共に生き、誰とでもすぐ友達になり、道具等何も無くとも、石ころひとつで遊んだものだ。ガキ大将が皆を束ね、弱き者をかばい、友情と和、協調を子供なりに学んだ。基本的な躾は家庭で、又、教育は学校でそれぞれ連携しながら責任を持って面倒を見た。

選んだこともあるのですが、壁にぶつかる度に、今あの時の仲間が側にいてくれれば...と何度思ったことでしょうか。しかし、今またこうして東播磨甲南会に入会することが出来、多くの先輩方や仲間の話をきかせて頂き、ともに酒を酌み交す場を与えられ、とても感謝しています。これからの私の人生のよき場としていきたいと思つています。今後ともどうかよろしくお願い申し上げます。

でも、その隙間をかくくぐる悪たれ坊主達をまとめて面倒を見る強者オジサンがいた。間違つた事は「間違っている!」とハッキリ言う。皆の為に良いと思つた事は頑と変えない。口うるさくて恐れられながらも、どこか尊敬され親しまれる存在。そう「頑固親爺」である。

今も昔も人は結局一人では生きられない。集団を作り、ルール・役割を決め、それを遵守する事に依つて社会は維持され、かつ個々の平等と安定を保障する。

そんな仕組を子供達は遊びを通して覚えて行く。その過程での乱れを修正して行くのが頑固親爺といわれる男達だった。

今、男達は親父狩りを恐れ、バイタリテイに溢れるウーマンパワーに屈し、粗大ゴミ扱いされながらも、家族の為にただ黙々と働いている。男として、父親として、それでいいのか?輝く未来をみさえ、ここに結束して奮起しようではないか!

堂々と叱り、誉め、自信と威厳を見せつける。次の世を考え、子供達の手本となる行動を即実行する。そんな男に戻ろうではないか。

甦れ、頑固親父! 目指せ頑固親爺!!

第12回 総会のご案内

● 時 間 平成16年5月22日(土)
● 会 場 加古川プラザホテル 2F
● と き 16:30 受付開始
17:00 総会(第一部)
17:40 講演会(第一部)
19:20 懇親会(第三部)
21:00 閉会

臨時会費

10,000円

ご出席の方のみ、同封の業書で5月10日までにお知らせください。臨時会費は当日集金いたします。

講演会の内容

テーマ

「暮らして出会う緑の知恵」

身近な植物たちの「不思議」を追えば、植物たちの生き方が見えてくる。植物たちの生き方は、私たちにどんな生きるヒントを与えてくれるだろうか。



講師 田中 修 (たなか おさむ)

略歴

1947年(昭和22年)京都に生まれる。京都大学農学部卒業、同大学院博士課程修了、スミニアン研究所(アメリカ)博士研究員などを経て、現在、甲南大学理工学部生物学科教授、農学博士、専攻は、植物生理学

著書

「ふしぎの植物学」 中公新書 中央公論新社(2003)
「つばみたちの生涯」 中公新書 中央公論新社(2000)
「緑のつばき」 青山社(1998)

東播磨 甲南会

入会のご案内

- 目的…甲南大学同窓会の東播支部として、本部及び大学との連絡を密にするとともに会員相互の親睦を図り、母校の発展に寄与する事を目的とする。
 - 入会資格…甲南学園卒業生で加古川市、高砂市、加古郡及びその近郊に在住、勤務。
 - 入会金…終身会費1万円(初回のみ)。
 - 入会方法…入会金を所定の振込用紙で入金または総会時受付で、直接事務局へ
 - その他のご負担…総会・行事等毎に参加者からそのつと臨時会費(実費)を頂きます。
- ※ 詳しくは下記事務局までお問い合わせ下さい。

平成15年度 事業報告

平成15年3月8日 泉州甲南会総会出席
平成15年4月21日 機関紙「東播磨甲南会報」第6号を配布
平成15年5月24日 宝塚甲南会総会出席
平成15年5月25日 第11回総会開催
平成15年7月5日 全国甲南会出席
平成15年11月20日 会長米寿お祝い会開催

平成15年度 会計報告

歳 入	歳 出
臨時会費 144,000	総会費用(5.18) 188,763
入会金 10,000	機関紙発行等費用 259,990
支部援助金 206,880	他同窓会参加費 27,300
雑入 40,000	会長米寿お祝い会 84,650
預金利子 25	その他 210
前年度からの繰越金 601,968	次年度への繰越金 441,960
計 1,002,873	計 1,002,873

平成16年度 事業計画(案)

平成16年2月 神戸甲南会30周年総会出席
平成16年4月 機関紙「東播磨甲南会報」第7号発行
平成16年4月29日 三木甲南会総会出席
平成16年5月22日 総会
平成16年7月10日 全国甲南会出席
平成16年8月7日 オール甲南の集い出席

平成16年度 予算(案)

歳 入	歳 出
入会金 20,000	第12回総会費用 250,000
支部援助金 110,000	機関紙発行費用 200,000
臨時会費 300,000	他甲南会参加費 50,000
広告協賛金 300,000	予備費 30,000
雑入 100,000	
預金利子 50	
前年度繰越 441,960	次期繰り越し 742,010
計 1,272,010	計 1,272,010

事務局

〒675-0012
加古川市野口町野口116-1
(株)共立サービス 三宅 隆宏 気付

東播磨甲南会

TEL 0794-26-0090
FAX 0794-21-5771
E-mail konan@kyoritu.co.jp

広告協賛会員企業

- 森 滋郎 達磨会東加古川病院
- 丸山 滋夫 丸山印刷(株)
- 大庫 良一 オークラ輸送機(株)
- 太田 雅矩 永光産業(株)
- 滝川 恵吾 滝川工業(株)
- 大庫 俊介 (株)デジホン兵庫
- 西尾 淳 西尾会計事務所
- 渋谷 哲志 (株)コブキコーポレーション
- 大西 信良 (株)ライトサービス
- 丹後 昌博 (有)丹後
- 籠谷 紘義 籠谷木材(株)
- 中尾 知也 (株)ダスキンユニオン
- 前田 直 (有)TOYBOX
- 三宅 隆宏 (株)共立サービス
- 松本 浩一 (株)銀座屋
- 岸本 明広 (株)岸本印刷所